



おおやま夢通信

(発行者) 校長 猪狩 仁
Tel: 68-2929 Fax: 48-3301
HP http://www.ohtama.gr.fks.ed.jp/?page_id=41

いよいよ夏休み!

4月7日、28名の1年生を迎えてスタートした大山小学校の1年間は、今日で、72日間の1学期が終了します。保護者の皆さまには日頃より本校の教育活動に対しまして、ご理解とご協力をいただいておりますことに改めて感謝申し上げます。またご心配をおかけしました感染症につきましては、その後新たに感染する児童は無く、保健所に毎日報告していた健康確認も本日をもって終了することとなりました。保護者の皆さまのご協力に感謝申し上げます。

さて、明日から始まる夏休みですが、子どもたちの生活・学び・遊びの場は、学校ではなく、家庭や地域が中心になります。ご家族一緒に、あるいは地域社会の中で普段の生活ではできない体験をたくさんさせていただくとともに、家族の絆を再確認したり、お子さんとの距離をさらに縮める機会としたりしていただきたいと思っております。そして夏休みが明けたときに、一人一人のお子さんが、一回りも二回りも成長した姿で登校してくることを期待しています。

ところで、内閣府が今年2月、全国の小学4年生から中学3年生までの2000人を対象に行った、家庭生活や学校生活などの意識調査結果の中に、次のような興味深いものがありました。

- 「家族で社会の出来事について話す」と答えた人は75% (前回調査より11ポイントアップ)
- 「家族で買い物や食事に出かける」という人は92% (9ポイントアップ)
- 「お父さんは自分の気持ちをわかってくれる」と答えた人は82% (15ポイントアップ)
- 「お母さんは自分の気持ちをわかってくれる」という人は90% (8ポイントアップ)

この結果について内閣府は、「東日本大震災を経て、子どもも親も家族の絆を意識するようになったことや子どもの気持ちに寄り添って話を聞こうとする親が増えていることなどが背景にあるのではないか。」と分析しているようです。皆さまのご家庭ではいかがでしょうか。家族で社会の出来事について話す機会がありますか?食卓を囲むときの話題に、あるいは夏休み中の家族の話題として取り上げてみてはいかがでしょうか。



安達地区・小中学校音楽祭

平成26年度の安達地区小・中学校音楽祭第1部合唱が、8月19日(火)二本松市民会館で開催され本校の特設合唱部も参加します。

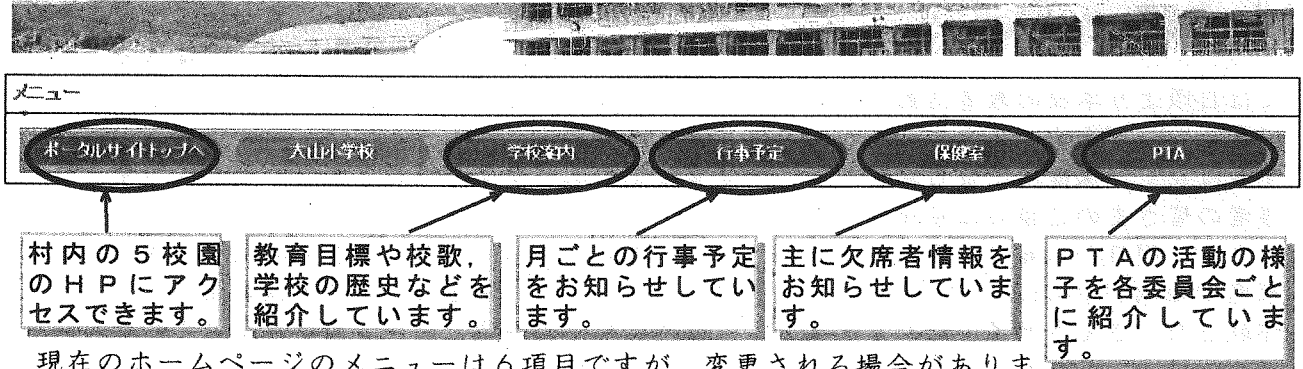
今年は例年より開催時期が早まり、夏休み期間中の開催となったため、子どもたちは1学期の早い段階から練習を始めました。最近では放課後の練習だけでなく、昼休みも自主的に練習を行っており、子どもたちの歌声が校舎に響いています。

特設合唱部のメンバーは30名(3年生10名、4年生5名、5年生9名、6年生6名)です。高学年の児童の数が比較的少ないですが、最近では最も多い人数で、持ち前の美しいの歌声に加え、声量も豊かです。自由曲に選んだ「樹形図」は昨年の全国大会で金賞に輝いた学校が歌った難しい曲ですが、子どもたちは臆することなく、意欲的に取り組んでいます。当日は、是非足を運んでいただき、子どもたちに

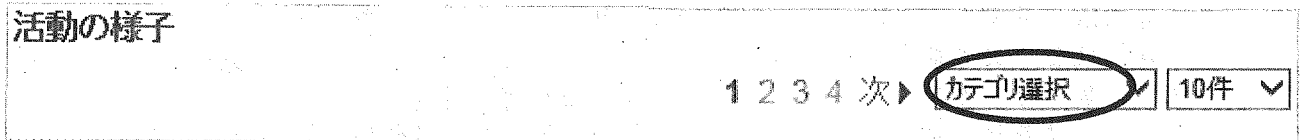
【伴奏者の本多裕子さん】 大きな声援をおくってくださるようお願いいたします。

新HPご覧いただきありがとうございます。

6月20日にリニューアルしたホームページは、1日に80～90件(多い日には300件以上)のアクセスをいただき、リニューアル以来1ヶ月を待たずにアクセス数が2,000を超えました。今後、更に内容の充実を図っていきたいと考えておりますので、皆様のご意見ご希望等をお聞かせください。

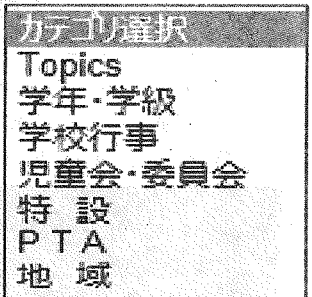


現在のホームページのメニューは6項目ですが、変更される場合があります。例えば、日常的に更新している「活動の様子」について更に詳しい情報をお伝えできるようなメニューも検討中です。



更新頻度が最も高いのが、トップページ(最初のページ)にある「活動の様子」です。活動の様子は、日付の新しい順に10件ずつ表示されます(上の図では「1」が最も新しい活動の様子で、「4」が最も古い活動の様子になります)。

また、上の図の「カテゴリー選択」をクリックすると、右図のようなドロップダウンメニューが表示されます。例えば、「学校行事」をクリックすると、「活動の様子」で紹介した様子の中の「学校行事」だけがピックアップされて日付順に紹介されます。内容を絞り込んでご覧いただく時に便利です。



二つの工事

夏休み期間を利用して、二つの工事が行われます。一つは校庭の覆土工事、もう一つは屋上への太陽光発電装置の設置工事です。

校庭の覆土工事は、除染のために削った5cm分の校庭の土を元に戻す作業で、工期は7月いっぱいの見通しです。これにより、また放射線量が下がることを期待したいと思います。

太陽光発電装置の工事は、万が一重大災害が起き、大山小学校が避難所となった場合の電源供給を円滑に行われるものです。ここで発電されたものは、校内に設置された蓄電池に蓄電されるだけでなく、校内への供給も計画してるそうです。工事期間は8月24日までの予定です。

期間中は工事車両等が敷地内に入ることになりますので、子どもたちの安全については十分に配慮してまいります。ご家庭でも一声かけてくださいますようお願いいたします。

